

令和7年度
気仙地域県立病院運営協議会

岩手県立大船渡病院の現況報告

岩手県立大船渡病院

院長 星田 徹

令和7年12月16日



Iwate Prefectural Ofunato Hospital

大船渡病院の概要・機能

許可病床数	399床
稼働病床数	359床
一般	250床
(救命救急)	(20床)
精神	105床
感染	4床

医師	39名
臨床研修医	7名
看護	約310名
合計	約550名

救命救急センター
地域がん診療病院
地域周産期母子医療センター
災害拠点病院
基幹型臨床研修指定病院

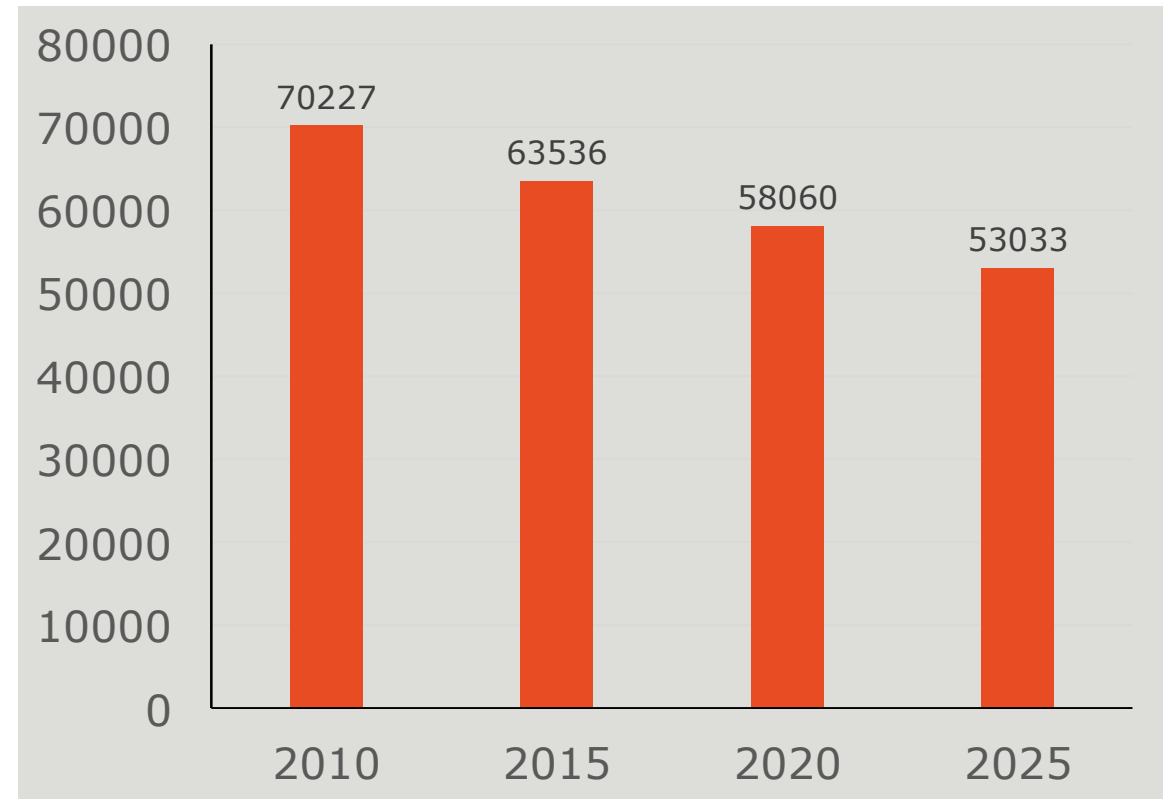
標榜 23診療科（常勤診療科は12）
入院患者数 225 人↑
病床利用率 76.3 %（一般病床）↑↑
平均在院日数12.2 日（一般病床）↑
外来患者数 619人/日→
救急患者数 11495人↓
救急車来院 3086人↓
分娩件数 307件↓



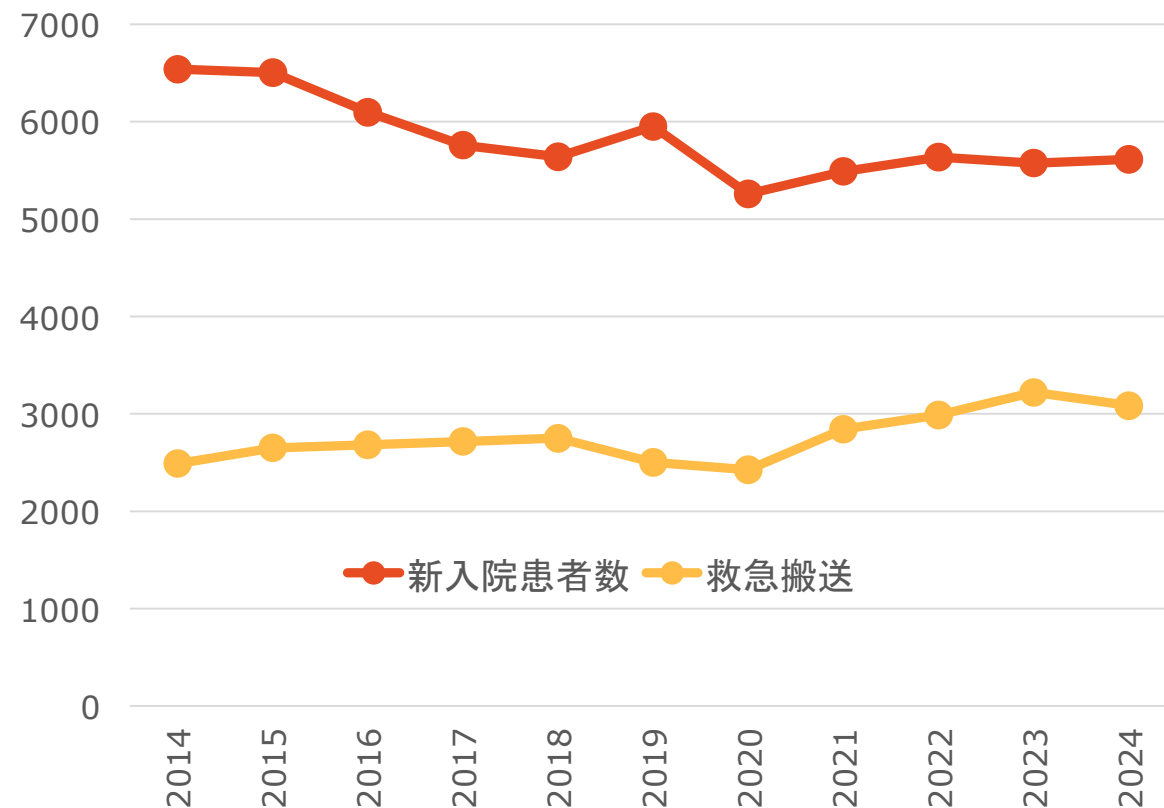
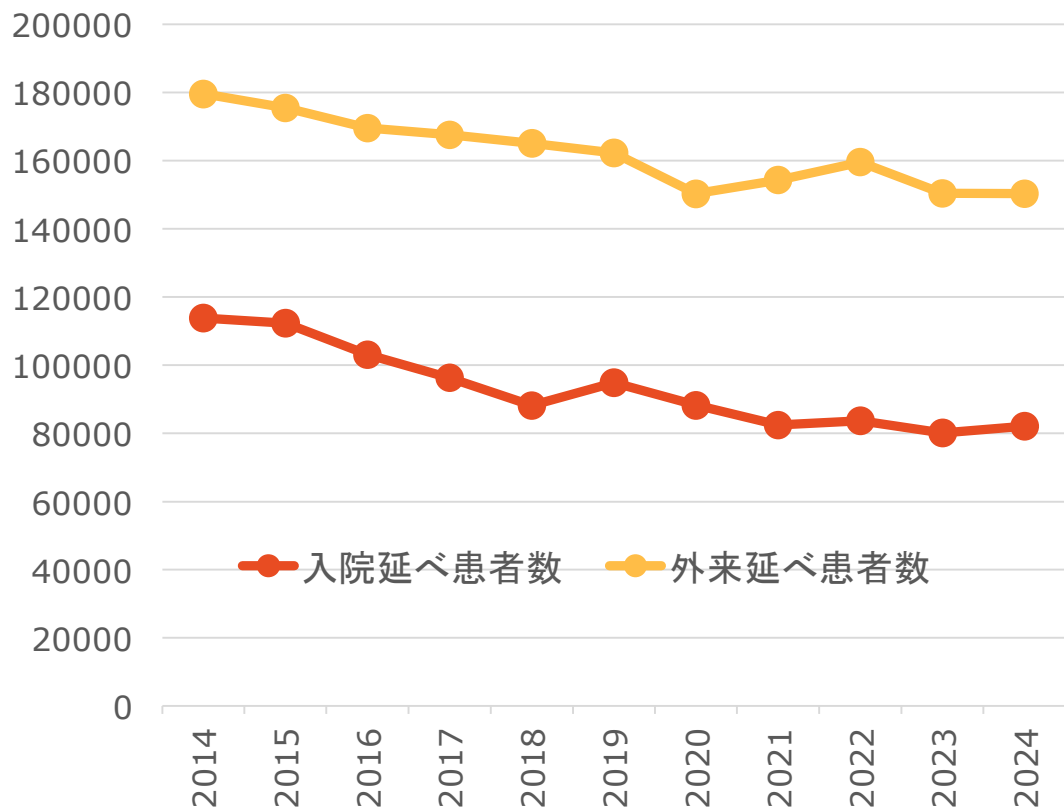
気仙地域の人口減少

- 気仙地域の人口はこの10年で6万4千人から5万3千人（83%）に減少
- 高齢化率 41%に上昇

気仙地域（大船渡市、陸前高田市、住田町）の人口



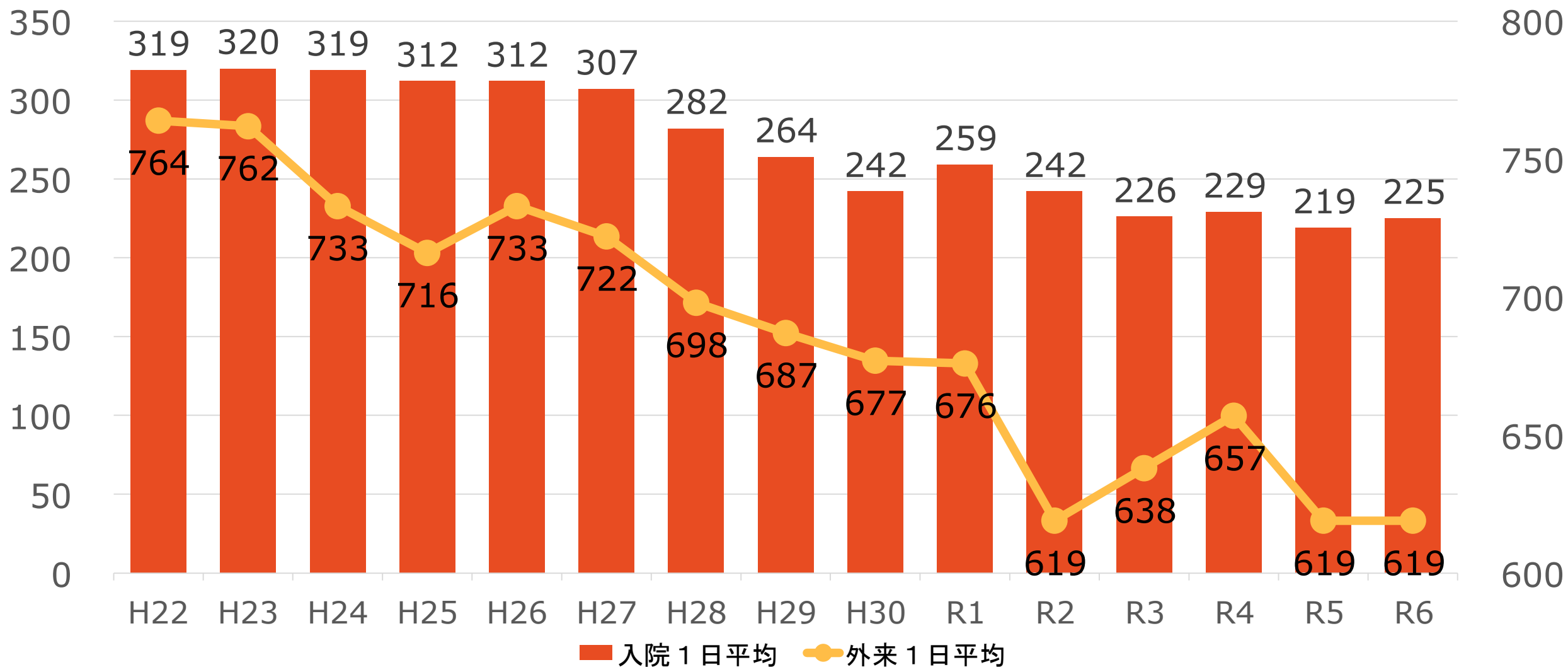
大船渡病院 入院・外来患者数



- 入院延べ患者数は72%、外来延べ患者数は86%、新入院患者数は86%に減少
- 救急搬送は124%と増加している



1日あたり入院患者数、外来患者数



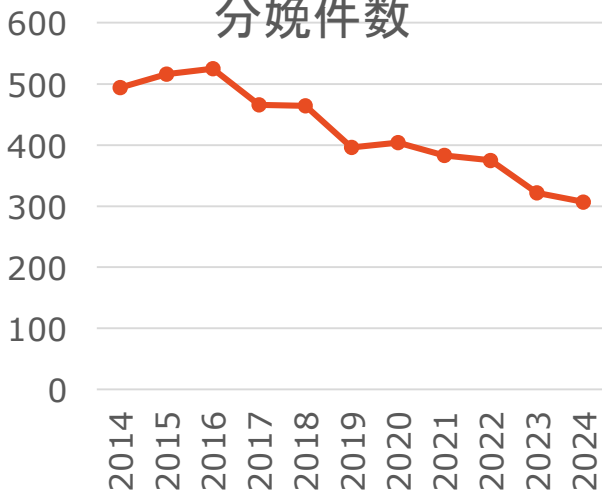
令和7年度 1日平均患者数

- 令和7年度 1日平均患者数 目標 233人
一般 211人 精神 22人
- 令和7年4月-10月累計
1日平均患者数 224人 (一般198人 精神26人)
一般病床利用率 79.2%
令和6年度年間で76.3%、令和5年度68.5%
- 11月は236人 (精神科が32-33人)

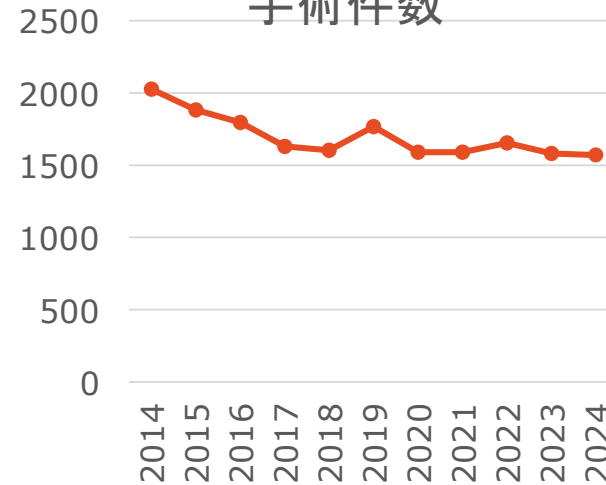


大船渡病院 分娩・手術数など

分娩件数



手術件数



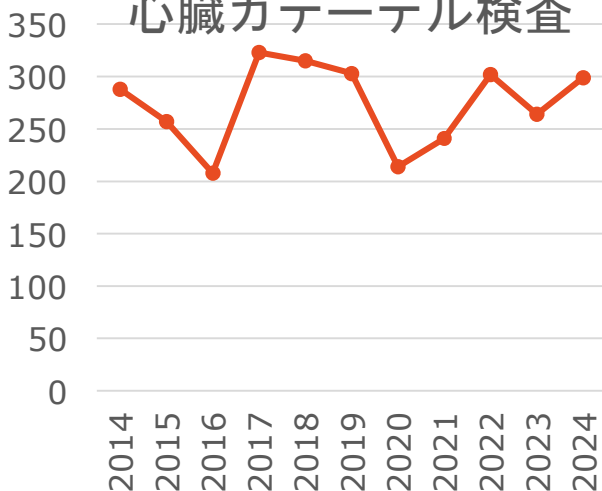
- 分娩件数は釜石地域との集約化に関わらず減少している。

- 手術件数は減少しているが、この5年では横ばいである

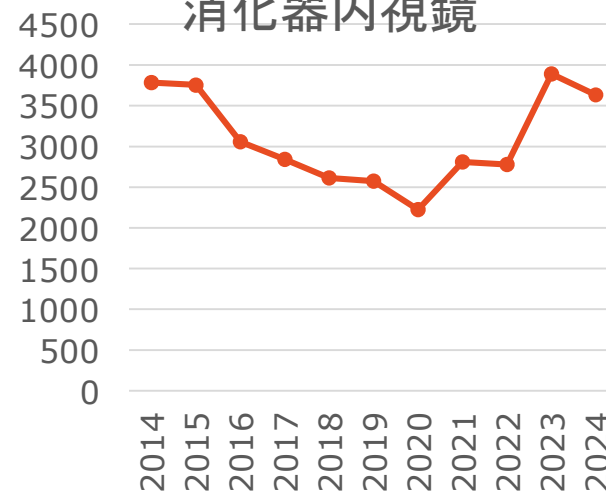
- 心臓カテーテル検査は変動があるが横ばい
釜石地域からの集約化の影響も

- 消化器内視鏡検査は変動があるが減少はしていない

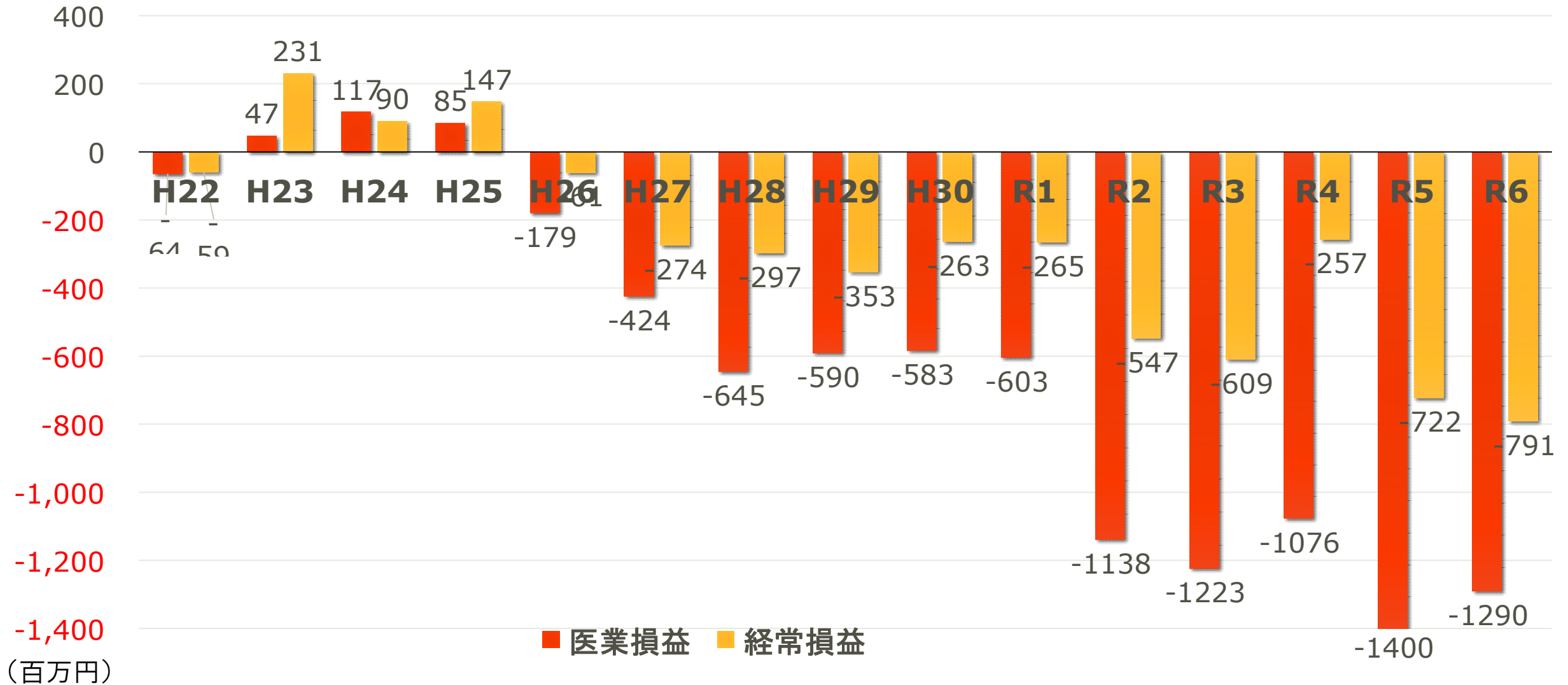
心臓カテーテル検査



消化器内視鏡



H22年度～R6年度の収支推移



大船渡病院の経営状況

- 令和5年度決算で県立病院の経常損益

県立病院全体で、 $\Delta 3,261$ （百万円）（R5）（ $\Delta 5,869$ （百万円）（R4比））

大船渡病院は $\Delta 722$ （百万円）（R5）（ $\Delta 466$ （百万円）（R4比））

- 令和6年度決算で県立病院の経常損益

県立病院全体で、 $\Delta 7,111$ （百万円）（R6）（ $\Delta 3,850$ （百万円）（R5比））

大船渡病院は $\Delta 791$ （百万円）（R6）（ $\Delta 69$ （百万円）（R5比））

- 入院患者減少、手術減少、人件費・物価上昇、それに見合わない診療報酬

- 最大の要因は、入院患者減少、病床利用率の低下



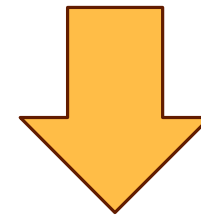
病棟別病床数

稼働病床数

病棟	一般	精神・感染
4階東	55	
4階西	57	
5階東	60	
5階西	58	
救急センター	20	
精神病棟		105
感染病棟		4
計	250	109
合計 359		

令和6年9月より1病棟休止

許可病床 489 稼働病床 408



許可病床 399 稼働病床 359



令和6年-7年 主な変更点

- 令和6年6月 救命救急入院料1保持のため救急センター病棟担当医を常駐
- 令和6年9月 病床利用率上昇のため1病棟削減
- 令和7年6月 医療・看護必要度18%以上維持できず
急性期一般入院料3から4に落とした
- 令和7年10月 放射線治療科常勤医着任
今後放射線治療を釜石病院から集約予定



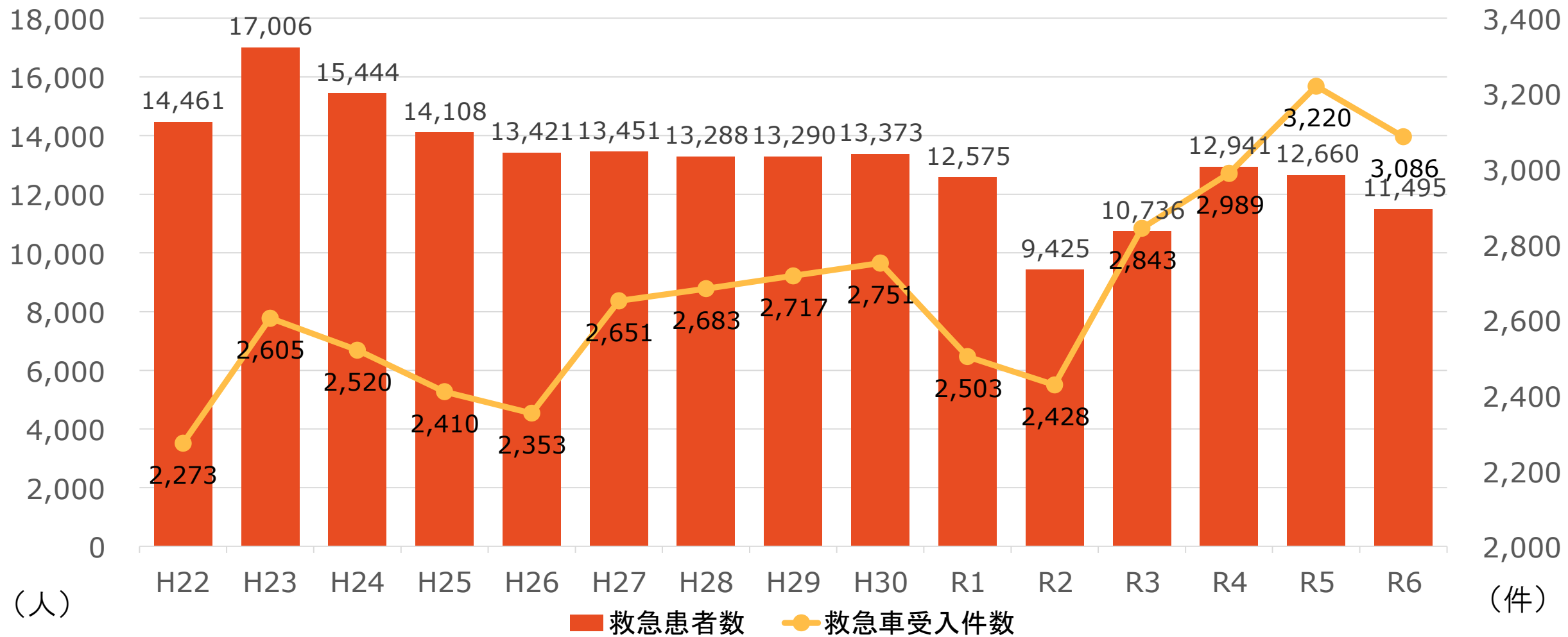
気仙地域の救急体制



気仙地域の救急疾患はほぼ大船渡病院で受け入れている。

この数年、循環器疾患、脳外科疾患について釜石地域から集約の傾向

救急搬送件数



*COVID-19の影響と思われる患者数の減少がみられたが、令和3年以降は受診患者数、救急搬送とも持ち直した



ドクターカーの導入

運用開始：令和6年4月16日

方式：ラピッド・ドクターカー方式

→ 患者搬送は行わず、医師と看護師、（救命士）、機材を派遣

使用車両：DMATカー

要請基準：キーワード方式

→ 消防本部の通信指令センターからドクターカーの出動要請
（現場救急隊からの要請も可）

→ ドッキングポイントまたは救急現場で救急車と合流

出動日：平日 9：00～17：00（要請時間）

出動エリア：運行開始時は、大船渡市と住田町（大船渡地区消防組合管内）

→ R7.2～陸前高田市、R7.9～釜石市、大槌町までエリア拡大



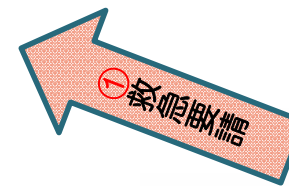
ドクターカー運用フロー



②ドクターカー出動要請

【要請基準】

①車内に閉じ込められ救出に時間を要する、②呼吸をしていない、③溺水、④・・・、⑤・・・



③ドクターカー到着

④救急隊到着



④
合流

⑤患者・医師・看護師・必要な資機材を乗せて病院へ

⑤医師・看護師・必要な資機材を降ろして帰院へ

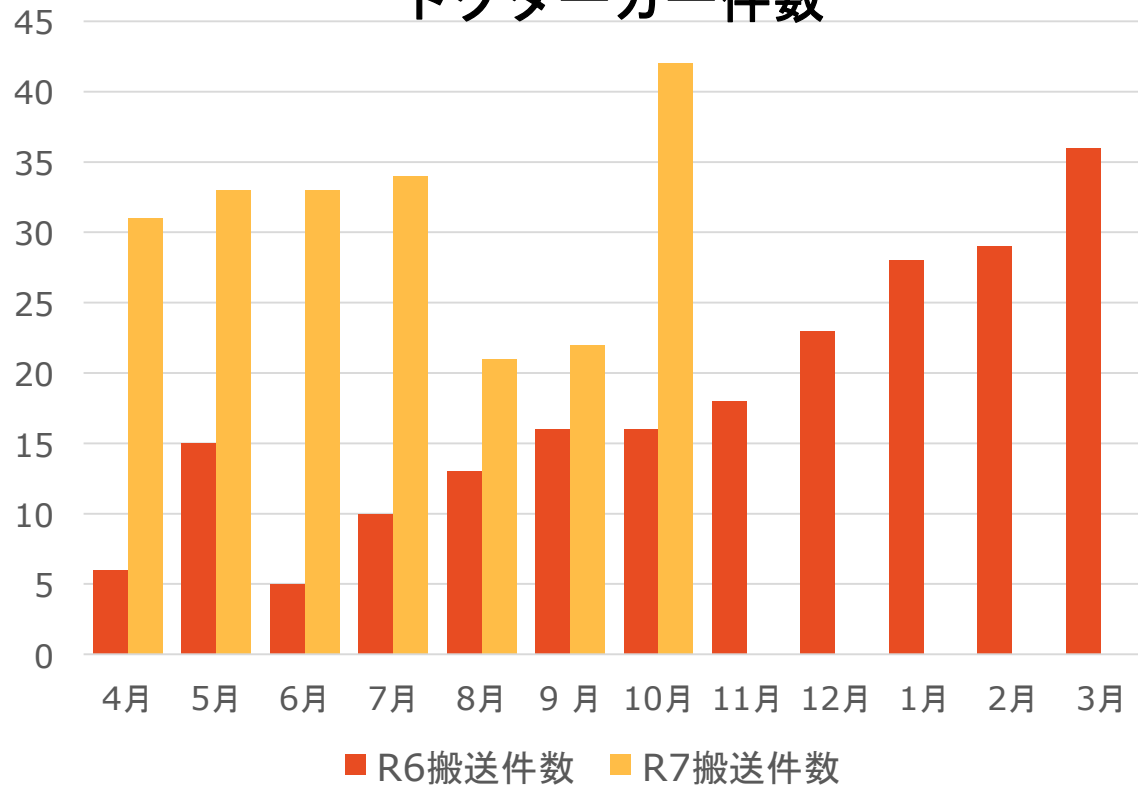
救急現場またはドッキングポイントで合流



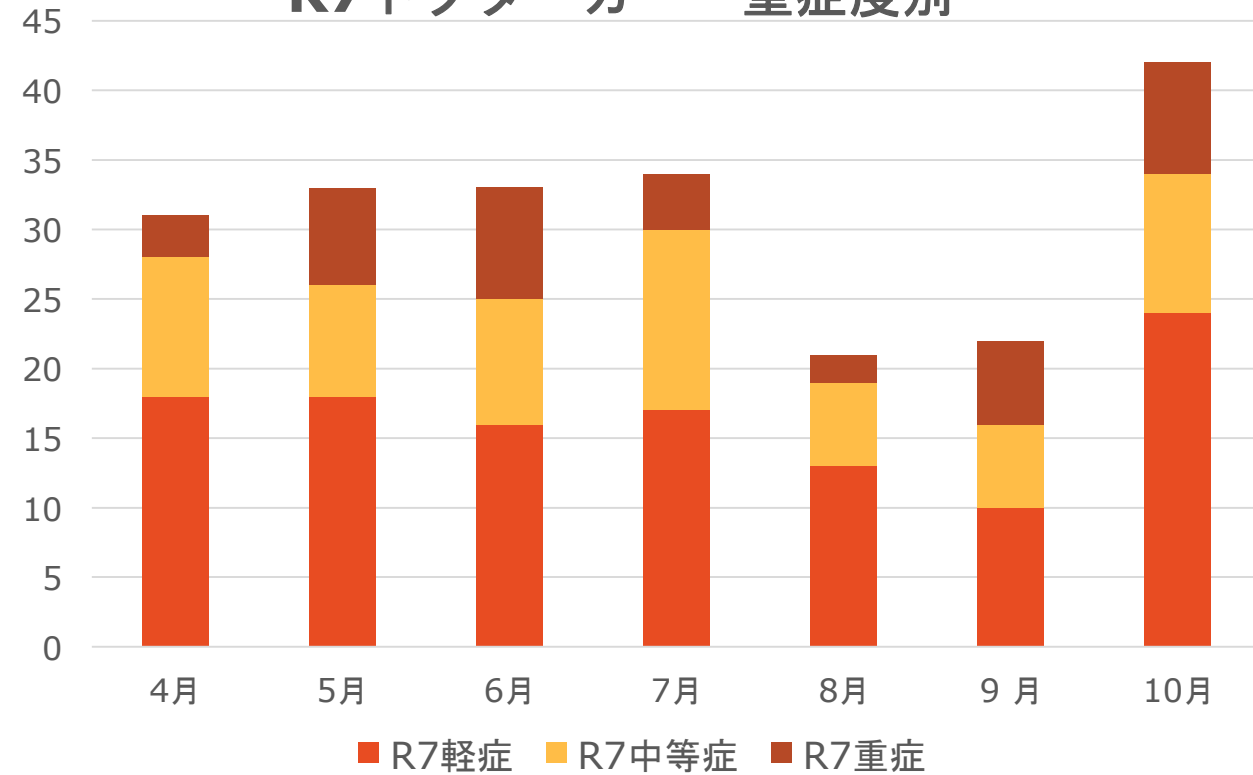
Iwate Prefectural Ofunato Hospital

ドクターカー実績

ドクターカー一件数



R7ドクターカー 重症度別



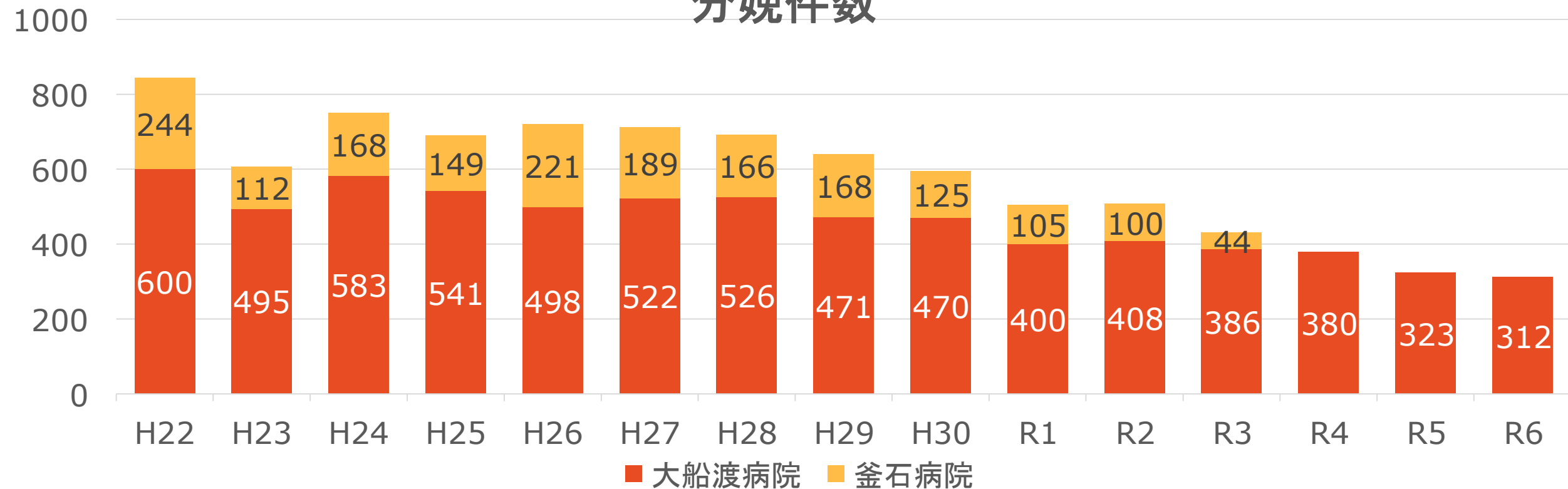
搬送時間平均 33分 接触まで平均 21分 短縮時間平均 11分



気仙・釜石周産期医療圏

令和3年10月から釜石地域の分娩を大船渡病院に集約
産婦人科医師4名 小児科医師3名で担当

分娩件数



COVID 19対応

◎外来診療

令和7年8月より発熱外来を廃止し、各かかりつけ科外来で診療。かかりつけがない場合は救急科が担当。
大多数は外来で対症療法や抗ウィルス薬治療。

◎入院診療

主に高齢者の中等症以上の患者について必要に応じ入院診療。
一般病棟でゾーニングして対応。
入院後にCOVID19感染が発覚した場合にクラスターになりやすい。

◎面会対応

令和7年4月に面会禁止を解除。時間、人数の制限を設けて面会可としている（コロナ以前とほぼ同様）。
ただし、冬期にはインフルエンザ流行で面会禁止措置を要する見込。



令和8年度臨床研修医採用予定者数

	募集定員	マッチング	二次募集	令和8年 採用予定者	令和7年 採用者	前年比
大船渡 病院	7名	4名	3名	7名	3名	+4名
岩手県	121名	73名	－	※ 78名	72名	+6名

※ マッチングにマッチング外（自治医科大学卒（2名）及び当院分二次募集）を計上した暫定値

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
研修医 採用者	5名	7名	3名	5名	7名	6名	1名	4名	3名	7名 (見込)



地域への発信

◎オープンホスピタルの開催 令和7年8月8日（金）

高校生向け

職員からのメッセージ&座談会、仮想ケア会議、院内見学、体験実技講習等

◎市民公開講座の開催 令和8年1月17日（土） カメリアホール

◎中学生向け医師の職業体験セミナー 令和8年1月12日（土）

◎季節のイベント（七夕飾り、クリスマスコンサート等）の実施

◎広報活動の強化

ホームページによる情報発信

公式YouTubeチャンネル開設

病院広報誌の発行



大船渡病院の今後の方向性

岩手県立病院経営計画2025-2030より

基本方向 機能強化型の基幹病院として、高度・専門医療を強化

機能分化
・
連携強化

- ☆気仙・釜石脳卒中医療圏、心血管疾患医療圏における高度・専門医療を行う病院として、患者を集約
- ☆地域で必要な診療科の常勤医を確保し、医療を提供
- ☆がん医療圏における拠点となる病院と連携し、身近ながん医療を提供
- ☆高田病院、釜石病院と連携を強化





令和7年は
設立90周年

山馬越
移転後30年

ご清聴ありがとうございました



Iwate Prefectural Ofunato Hospital